

# 大分市報

発行所 大分市役所  
編集兼発行人 内田 達  
印刷所 第一印刷社

## 高崎山三周年を迎う

### 「申歳の夢」を秘めて……

### 一族みな健在

紅葉の錦織りなす初冬の日を迎えた高崎山に、思いもよらぬ「ホラ貝」の音色が、稍から稍、谷から谷へと流れて行つた。

これは今から三年前(二十七年十一月十七日)上田市長自から「猿寄せ」に一念こめて吹いた「ホラ貝」の吹鳴であつた。

この「ホラ貝」のことがあつてから「猿寄せ」の為、猿の好みのミカン、リンゴ、さつまいもなどが幾度となく、然も根気強く慎重な計画の下に「猿寄せ」の飼料として運ばれて行つた。

當時は猿も驚いた事であらうがそれより市長の突拍子もない意外な着想には、市民はこそつて驚いたものだつた。それだけに心配も非難も多かつた。

例えば或人は猿にリンゴを与へる位なら生活困窮者の子供に与えらうとか、猿を養う人々は猿が食べたことないリンゴで下痢を起すとか、立場々々でもらもの意見が続出した。

ともあれこの実行は近來珍らしい事件で、社会のスポット・ライトは、強引な熱

意と努力の継続性に缺けていたからであらう。それが上田市長によつてこの夢を実現した事は、高崎山はさることながら大分市にとつても、これに優る宣伝と紹介は他になかつたのではないか。

其の後動物園の第一次五ヶ年計画は着々として進み、観光客は二十九年度で六〇万人、入園料一千四百円をあげるに至つた。

今や国内は言うに及ばず、遠く外国にまで、モンキー・マウント(お猿の山)として知られるまでになつた事は、市民の誇りといつても過言ではあるまい。

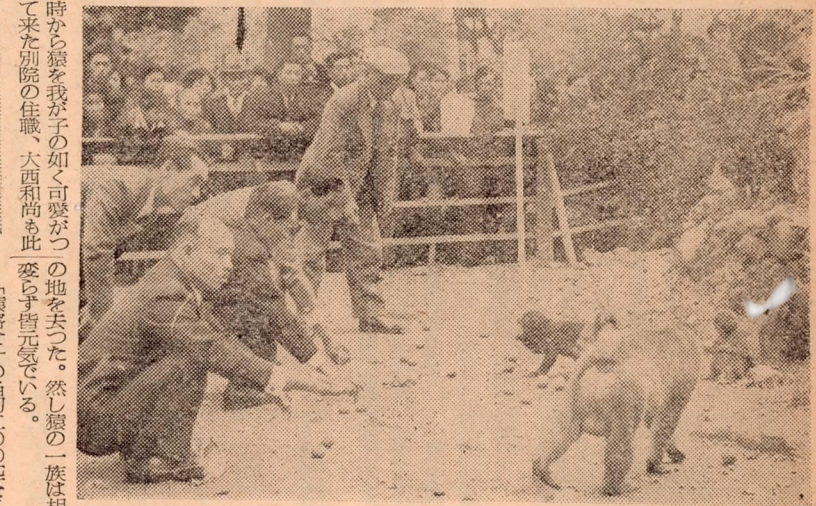
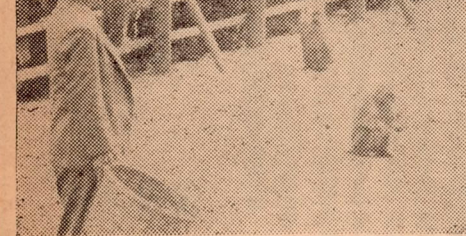
三年後の今日紅葉の錦を着飾つた此の山の猿には、もう「ホラ貝」の音も不用になり「猿寄せ」の当

時から猿を我が子の如く可愛がつの地を去つた。然し猿の一族は相変わらず皆元気である。

「猿寄せ」の当初二〇〇匹をその群が、最近では三百七、八匹を教える迄に繁殖し、今年の三周年と、来年の申歳と猿ながらの淡い夢を秘めて高崎山は静かに師走の月を迎えようとしている。

写真は三年前のスタンプ  
右 猿寄せ場で「エサ」をまく  
上 「ホラ貝」を吹く上田市長

▲自動車運転手の募集  
資格 満二十才未満の自動車運転免許証を所持する市内居住者  
一、申込 十一月二十五日迄  
自筆の履歴書を総務課人事係まで提出



## 大分市の受賞者さきまる

これを男女別に見ると、五年前と約一、〇〇〇人の差こそあれ依然として女性の方が二、七〇〇人程多く、公平な男女同数の線には悲しいかな程遠い。

別府市では十月一日現在人口一〇万二、四〇〇人、五年前に比較すると九、四〇〇人の増で毎年増加率は大分市より約一、〇〇〇人少ない一、八〇〇人、男女の差は二万三、七九一世帯ときました。

これを五年前の国勢調査と比較してみますと、人口で約一万八、〇〇〇人、世帯で約四、〇〇〇の増でこれは夫七月一日一部の編入合併という社会増加もあつたが大分市の場合毎年、八〇〇人の増加が見られる。

成人の日 記念感想文の募集  
市教育委員会では、明春の「成人の日」記念行事として今年も次その群が、最近では三百七、八匹を教える迄に繁殖し、今年の三周年と、来年の申歳と猿ながらの淡い夢を秘めて高崎山は静かに師走の月を迎えようとしている。

寄附の御禮  
次の方々は大分市社会福祉事業に対し香裏返しとして、それぞれ金一封御寄附を戴きました。  
御芳志の程紙上にて厚く御礼申し上げます。

- 市内春日浦 武藤完一 殿
- 生石町 渡辺明子 殿
- 又大分市田中学校生徒会では市立わかば園に対し、鉛筆五〇本消ゴム一〇個、其の外ノート、定規、色紙など多数御寄附下さいました。重ねて厚く御礼申し上げます。(大分市社会福祉協議会)

春日校区第二回狂犬病予防注射は十八日午前九時より正午まで春日公園と西大分駅前にて 注射料二二〇円

### 火事は消すより出さぬ用心 火災予防運動始まる！

今年も十一月二十六日から一週運動期間にはいりませんが、皆様も尚一層の警火心をもち、火災を起さぬよう、お互いに注意して「に取扱所等は、市の火災予防條例を起すに御協力下さい。」により防火責任者を選任して、防火責任者の

### 防火責任者の 選任届出は 早目に

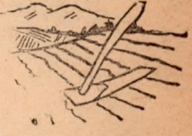
市内の学校、工場、興業場、百貨店、危険物の製造所、貯蔵所並に取扱所等は、市の火災予防條例を起すに御協力下さい。防火責任者を選任して、防火責任者の

これを大分市に例をとると戸数一万余戸、人口一万余戸、わすか半年の火災で焼失した金額で家を建てるとすれば、人口十四万人の人が住める住宅が出来るわけでありませう。



望 望 の 監 視 員 (市役所屋上)

出なければならぬ。防火責任者を選任して、防火責任者の



### 農事メモ

#### 米の第二次売渡予約申込は十一月二十五日まで

三十一年産米の第一次売渡予約申込みは農家の御協力により予期以上の好成績を収めましたが、本年の作柄から想像しますと尚、売渡可能な農家もあるかと思われ、第二次売渡予約申込の期限を十一月二十五日までとして予約を受け付けることになりました。

#### 赤もよし 胸の羽根 今度は黄色い羽根を

皆さん、黄色い羽根を御存知ですか、これは大分県が「道路の維持補修」の目的で、十一月二十日から向う一ヶ月間に売出される道路修繕用黄色い羽根の運動です。

3、分譲価格  
鑑別値一羽につき八〇円(荷造り運賃は別)  
果樹苗木を斡旋  
申込は二十五日まで  
柑橘類を始め桃、柿、栗、ぶどう、李、びわ、いちじく、梅、梨等各種果樹苗木を斡旋します。  
斡旋する各果樹の品種別価格表は最寄り農業協同組合又は市出張所にありますから、希望の方は御覧の上出来るだけ部部取纏めて農協又は市出張所に御申込み下さい。尚、斡旋の時期は柑橘類は三ヶ月落葉果樹は一月の予定です。  
(農務課)

新主食購入  
通帳の交付  
十一月分主食配給から使用する新主食購入通帳を近付交付します。  
1、一般消費世帯は居住地区の出張所、自治委員より印章、現通帳を、寄宿舎は代表者が印章、現通帳を夫々持参の上商工課で受けること。  
2、新通帳は住所、氏名、年令(十一月三十日迄に達した満年齢)生年月日等を記入の上出張所長、自治委員の検印を受けること、記入する氏名は配給手続のある者だけで、検印のない通帳では配給しない。  
3、住所を変更したま、配給上の移動手続の済んでいない世帯は事務整理上、現住所の地区に移動手続が済んでから新しい地区で交付する。従って移動した未手続の方は早く移動手続をする。

### 市内の木工業者へ 流行を追うより 「世なれた製品」を

去る十一月七日から三日間大分市主催の木工、工作技術並にデザイナー講習会は盛會裡に終了したがこの開期中の講師として来分された河内 晴先生は講習会の感想を次の様に述べられた。

▲市内木工業の現状は  
業者は実力を持つていながらそれ

を十分發揮されてなかつた事は、誠に残念に思つた。具体的に言うると工場製作部門が部分的に勝手に動きこれが為めにめいめいを殺しあつてゐる。これでは立派な工場製品は出来なと思われ。

▲改善、助長すべき点  
業者の製作態度は純粋でよく製品にも現れているが、既製品と注文による製作態度は今の世の中では同一であるのに、大分市の場合それが為市では東京、大阪、福岡

▲今後の振興対策は  
製作は不統一であつてはならない。これは製製品をの先進、から「世なれた製品」に啓蒙されると思う。

大分市の割  
金は四万本の  
四〇万円、券  
金の方法は戸  
別券金、街頭  
券金と赤い羽  
根の時と同じ  
要したがこ  
れは赤い羽根

### 我らの道路は 強い羽根で

4、新通帳で直ちに配給店を変更することは出来ない。  
5、現在使用中の購入通帳は十一月分主食愛配給所に於て回収。